

脱炭素社会 のゆくえ

2050年カーボンニュートラル（脱炭素社会）が表明され、日本社会もその方向に動き出しましたが、どれだけの人が具体的なイメージを持っているでしょうか。今回は、脱炭素社会に向けた技術や社会の現状・課題を把握し、これから私たちがとるべき行動を確認しましょう。

日時

令和3年

9 / 27 (月)

14:00～16:00 (開場 13:30～)

参加

無料

どなたでもご参加いただけます

開催
方法

①会場：埼玉会館 3C 会議室
(「JR 浦和駅(西口)」下車 徒歩約6分)

②オンライン (Zoom ウェビナー)

※定員：①会場 40名、②オンライン 150名

[基調講演] 14:05～15:05

「我が国における 脱炭素社会づくりの動向と課題」

安井 至氏 東京大学名誉教授

1945年生まれ。東京大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。東京大学国際・産学共同研究センター教授、センター長を経て、2003年より同名誉教授。また、国連大学副学長を経て、2008年より同名誉副学長。2009年より(独立行政法人)製品評価技術基盤機構・理事長を経て、現在は(株)バックキャストテクノロジー総合研究所 特別顧問や、資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会委員長等を務める。1997年より、市民が正しく環境問題を理解することを目的に「市民のための環境学ガイド」(<http://www.yasuienv.net/>)を個人で運営する。



[取組報告] 15:05～16:00

- 1 「脱炭素地域づくりについて」
環境省関東地方環境事務所脱炭素チーム
- 2 「埼玉県の気候変動と脱炭素社会のビジョン」
本城 慶多氏
埼玉県環境科学国際センター 温暖化対策担当・主任

主催
協賛
後援
申込方法

一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会
埼玉県地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉)
埼玉県、さいたま市
メール・FAX・郵送 (詳しくは、裏面をご覧ください)

第19回 環境問題の現況と将来を展望するセミナー申込書

申込方法 事前に次のいずれかの方法で申し込んでください。

メール	下記申込票の必要事項を明記のうえ、「 goto@kannet-sai.org 」へ
FAX	下記申込票に必要事項をご記入のうえ、「048-749-1218」へ
郵便	下記申込票に必要事項をご記入のうえ、以下住所へご郵送ください。 〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-5-3F 特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉 担当 後藤宛

申込票 締切：令和3年9月21日（火）まで

参加方法 <small>いずれかに☑</small>	<input type="checkbox"/> 会場（埼玉会館 3C会議室） <input type="checkbox"/> オンライン（Zoom ウェビナー）	
所属団体・法人名等		
所在地	〒	
電話・FAX	TEL	FAX
参加者情報		
氏名（フリガナ）	部署・役職名	メールアドレス <small>※オンライン参加の場合は必ずご記入ください</small>

- ・ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、本セミナーに関するご連絡などの事務作業の円滑化及び（一社）埼玉県環境検査研究協会の今後のセミナー等のご案内のみに利用いたします。
- ・会場参加を希望される方は、マスク着用のうえ、会場にて検温・手指消毒等の感染対策にご協力ください。なお、ご自身及び同居人や身近な方に風邪症状がある場合は、ご参加をお控えください。当日、風邪症状が疑われる場合は、ご入場をお断りする場合があります。
- ・オンライン参加を希望される方には、後日オンライン参加に関するメールを、事務局よりお送りいたします。
- ・定員に達し、ご参加いただけない場合は事務局よりご連絡いたします。

会場

埼玉会館 3C会議室

[埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-1-4]

会議室へは、県庁通り沿いの車寄せにある入り口からお入りください。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-5-3F

TEL 048-749-1217（平日 9:00～16:50）

FAX 048-749-1218

担当：後藤

